

透明テーブルタップ 組立チェックシート

ナガタ産業株式会社

学年 クラス 番号 氏名

□ . □ . □ . □

CHECK 1

○
 ×
 ①芯線を切らずに被覆をむけましたか。

○
 ×
 ②寸法通りに作ることができましたか。左右の長さはそろっていますか。

生徒 先生
チェック チェック

CHECK 2

○
 ×
 ×
 ①芯線が圧着端子からはみ出ていませんか。 ②端子はしっかりと固定されていますか。

生徒 先生
チェック チェック

CHECK 3a

■引っ張りテスト

コードの片方ずつ左右前後に引っ張って、ぐらつかなければ合格。もう一方も同じように組み込み、後にテストをします。

引っ張りテストに合格しましたか。

生徒 先生
チェック チェック

CHECK 3b

■目視検査

切れた芯線などによるショート

芯線のはみだし(感電)

被覆むきすぎ(ショート)

被覆のむきすぎや芯線のはみだしはありませんか。

生徒 先生
チェック チェック

CHECK 4a

■引っ張りテスト

コードの片方ずつ左右前後に引っ張って、ぐらつかなければ合格。もう一方も同じように組み込み、後にテストをします。

引っ張りテストに合格しましたか。

生徒 先生
チェック チェック

CHECK 4b

■目視検査

切れた芯線などによるショート

芯線のはみだし(感電)

被覆のむきすぎや芯線のはみだしはありませんか。

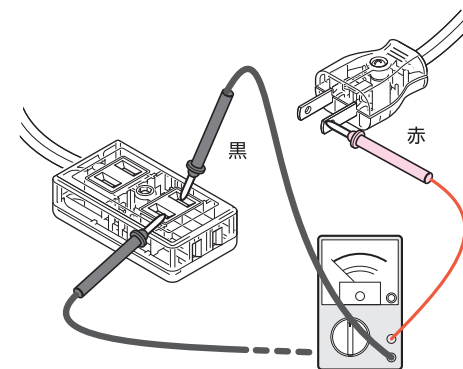
生徒 先生
チェック チェック

CHECK 5

テスタを使って正常に導通しているか、絶縁できているかを確認して下さい。問題があればもう一度すべての「CHECK」を確認しなおして下さい。

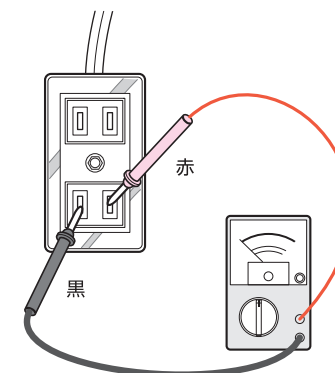
【発光ダイオードなしの場合】

テスタを抵抗計(Ω)に合わせ、一方のテスタ棒をタップへ、もう一方をプラグへ接続します。テスタが振れた場合、タップ側のテスタ棒を隣のソケットへつなげ、テスタが振れないことを確認して下さい。



【発光ダイオード付きの場合】

タップのケーブルが奥になるように置き、テスタ棒(黒)を左(赤)を右に接続します。テスタの電池や抵抗計のレンジによってはテスタが振れることがあります。振れた場合はテスタ棒の赤と黒を入れ替え、テスタが振れないことを確認して下さい。



テスタでのテストに問題はありませんでしたか。

生徒 先生
チェック チェック

CHECK A-1 発光ダイオード付きのみ

○
 ×
 部品の向きは間違っていないですか。

生徒 先生
チェック チェック

CHECK A-3 発光ダイオード付きのみ

×
 パターン間で短絡していませんか(特に矢印の部分)。

生徒 先生
チェック チェック

CHECK A-4 発光ダイオード付きのみ

リード線を引っ張っても抜けませんか。取り付けの向きは間違っていないですか。

生徒 先生
チェック チェック

CHECK A-5 発光ダイオード付きのみ

リード線は他の金具に接触していませんか。

生徒 先生
チェック チェック